

令和4年度 初倉中学校区地域包括支援センター事業実施計画書

資料4-4

	実施方針	目標	具体的な取り組み	
必須項目	高齢者を地域で支える体制づくり	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる環境を整えます。	民生委員と協力し、高齢者の見守りを強化する。	①初倉地区民生委員との情報交換会(年2回) ②課題のある高齢者宅への同行訪問(随時)
			介護予防普及啓発講座を開催し、介護予防の意識を高める。	①介護予防普及啓発講座(年36回) 認知症予防、介護保険制度、感染症予防、口腔ケア、介護予防体操、消費者被害等
			しまとれ支援・新規立ち上げ。	①継続10ヶ所への支援 ②しまとれ出前講座の活用後、新規開催(旧初・井口)に繋げる。
	認知症施策の推進	認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるようチームオレンジが主体的に活動できるよう支援します。	地域住民が関心を持って参加できる講座を企画し、地域に出向き開催する。	①あんしんお話カフェ(オレンジカフェ)の開催(年6回) ②はつくら子ども食堂での読み聞かせ(年6回)
		若い世代に認知症の理解を広める。	①認知症サポーター(キッズサポーター)養成講座の開催 初倉小・初倉南小・初倉中学校(年1回ずつ)	
		通い慣れた“ふれあい”への参加が安心して継続できるようにする。	①認知症サポーター養成講座の開催 初倉地域ふれあい(全9ヶ所)の代表者が受講(年1回)	
選択項目	高齢者虐待防止と成年後見制度の利用支援	地域住民の権利擁護理解の促進に努めます。	高齢者虐待の内容と予防の周知。	①資料を作成し回覧板を利用し地区全戸配布(年1回)
			成年後見制度の周知活動。	①地域住民に対し成年後見制度の勉強会を開催(年1回)
	介護支援専門員に対する支援体制づくりと実践力向上支援	地域の介護支援専門員と連携し協力体制を強固にします。	ケアマネ連絡会を開催し情報共有を行い、困難事例にも協働し対応していく。	①ケアマネ連絡会の開催(年2回 成年後見制度勉強会・医療と合同による勉強会) ②個別ケア会議の開催(随時) ③地区のケアマネが地域ケア会議への出席(随時) ④ケアマネ個別支援(随時)
	多職種・他機関とのネットワーク構築	関係機関と連携し高齢者を支えます。	生活安心課と協力し特殊詐欺、交通事故予防の啓発活動を行います。	①地域活動内での講話(年3回)
	センターの認知度を高めるための周知活動	地域住民にとって身近な相談窓口になるよう広報活動を行います。	事業所や団体へ包括のPR、及び介護離職予防について口頭・チラシで行う。	①しまとれ・居場所・ふれあい・各講座開催時など(20ヶ所) ②コンビニ・医療機関・商店へチラシの掲示(10ヶ所)